



西警察署刑法犯認知状況

【令和6年9月末 暫定値】

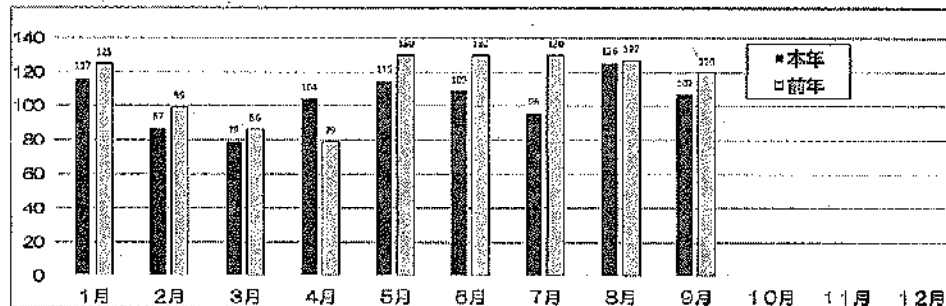
October
10

令和6年10月号
生活安全課

1 刑法犯認知状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計	増減
刑法犯	117	87	79	104	115	109	96	126	107				940	-86
侵入盗	6	4	2	3	7	1	2	3	3				31	-7
住宅対象	3	2	1	0	3	0	0	1	2				12	1
その他	3	2	1	3	4	1	2	2	1				19	-8
自動車盗	1	0	2	4	2	4	1	4	3				21	2
万引き	16	11	9	12	15	15	14	15	11				118	-12
自転車盗	38	26	24	39	46	47	39	47	49				355	33
車上ねらい	2	4	1	3	4	5	2	4	5				30	13
部品ねらい	2	3	0	3	1	2	0	7	4				22	-4
特殊詐欺	1	8	5	4	5	5	1	6	0				35	1
振り込み詐欺	0	4	4	1	2	3	1	6	0				21	-3
詐欺盗	1	4	1	3	3	2	0	0	0				14	4

刑法犯認知件数



《犯罪発生情勢》

○令和6年9月末の刑法犯認知件数は940件で、前年同期比86件の減少となりました。

○9月中、侵入盗が3件発生しました。

そのうち、住宅を狙った侵入盗が2件発生しました。

外出中、在宅時も、玄関や小窓等の施錠をかけましょう。

ドロボウは犯行前に下見をします。

不審者や不審車両を発見した際は、迷わず110番通報をお願いします。

○9月中、自動車盗を3件認知しました。

ハンドルロック等の盗難対策をしている自動車であっても盗まれています。

純正のセキュリティだけに頼らず、

追加のイモビライザーや警報装置、GPS秘匿搭載等

複数の防犯対策を組み合わせましょう。

駐車場には、防犯カメラやセンサーライト等を設置して防犯対策をしましょう。



※ 住宅対象侵入盗とは、空き巣(留守宅)、忍込み(就寝中)、居空き(在宅中のスキ)の3つを指します。

※ その他侵入盗とは、事務所荒し、出店荒し等の会社や店舗に対する侵入窃盗を指します。

※ 特殊詐欺とは、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、還付金詐欺、融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺、その他の特殊詐欺、キャッシュカード詐欺盗を指します。

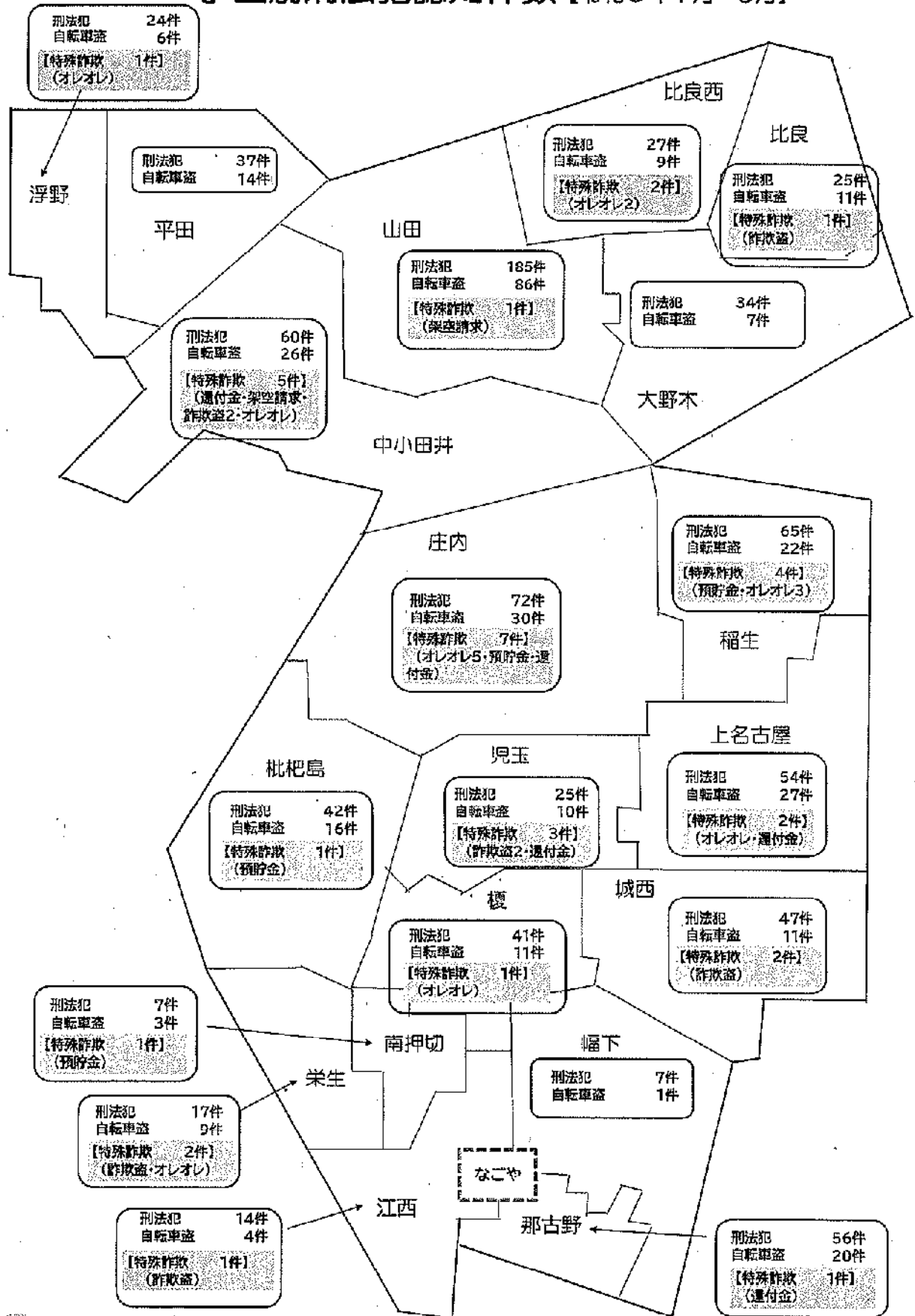
※ 特殊詐欺9月中の認知件数については手集計のため、10月中旬以降に公表値が発表されます。



2 学区別認知件数(令和6年1月～9月)

学区	刑法犯総数	前年同期比	重点犯罪等発生件数															
			総数	前年同期比	侵入盗				自動車盗		万引き		自転車盗		車上ねらい		部品ねらい	
					住宅対象		その他		前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
					前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比										
榎	41	-8	23	-11	1	-1		-1		-1	10	-8	11	-1	1	+1		-2
幅下	7	+1	1	-3								-1	1	-2				
栄生	17	-23	10	-11		-1	1						9	-9		-1		
上名古屋	54	+3	33	+4	1		1		4	+4		-3	27	+3				
城西	47	-26	28	-18	2	+2	4	+1	1		9	-5	11	-12	1	-1		-3
児玉	25	+10	16	+9			2	+2		-2	4	+4	10	+5				
枇杷島	42	-1	30	+8		-1	4	+4	3	-1	2	+1	16	+3	4	+3	1	-1
南押切	7	-6	3	-4								-1	3	-3				
江西	14	-8	9	-5		-1	1	+1			4	-4	4	-1				
那古野	56	-29	35	-7	1	-1		-8	3	+2	8	+8	20	-6	2		1	-2
庄内	72	-11	48	+11	2	+2		-2	1		10	+4	30	+11	2	-1	3	-3
稲生	65	-8	41	+10	2	+1	1			-2	10		22	+6	5	+5	1	
山田	185	-10	132	+1		-1			3	+3	32	-8	86		5	+3	6	+4
比良	25	+7	17	+7			1				2	+1	11	+4	2	+2	1	
平田	37	+8	23	+11	2	+2	1			-3	4	+2	14	+9	1	+1	1	
大野木	34	-4	13	-1		-1	1	-2	1	-1		-1	7	+3	2	+1	2	
浮野	24	+5	12	+2		-1	1			-1	3	+1	6	+4	1	-1	1	
比良西	27	-8	13	-3			1		1	+1	1	-1	9	-4			1	+1
中小田井	60	+15	37	+15	1			-2	3	+3	3	-1	26	+12	2	+2	2	+1
なごや	161	-36	45	-15	1	-2	1	-7	3	+2	12	+3	25	-9	2		1	-2
その他	17	-4	1	+1									1	+1				
合計	940	-86	577	+25	12	+1	19	-8	21	+2	118	-12	355	+33	30	+13	22	-4

学区別刑法犯認知件数【令和6年1月～9月】



- ◆各学区における刑法犯認知件数(1月～9月)と、自転車認知件数及び特殊詐欺認知件数(1月～9月)を表示しています。
- ◆(県)犯罪統計の認知件数(暫定数)を引用しています。認知件数は年間を通して数値が見直されます。



西警察署交通事故発生状況



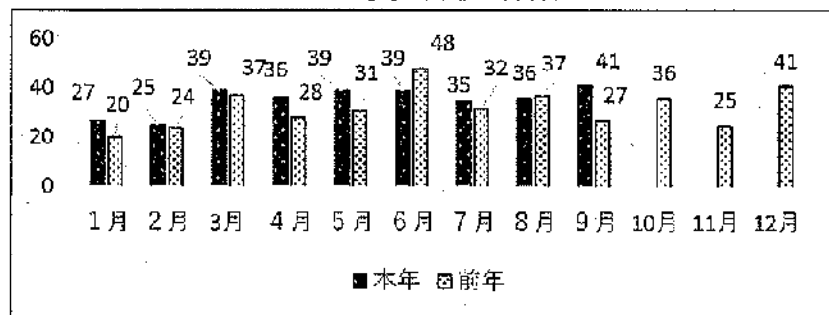
交通死亡事故ゼロ 192日継続中！

【令和6年9月末 確定数】 令和6年10月号
交通課

1 交通事故発生数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計	前年比
人身事故件数	27	25	39	36	39	39	35	36	41				317	33
死傷者数	31	28	48	41	43	40	42	47	49				369	30
死亡	件数	0	1	1	0	0	0	0	0				2	1
	人数	0	1	1	0	0	0	0	0				2	0
重傷	件数	0	0	0	0	1	1	0	1	0			3	-3
	人数	0	0	0	0	1	1	0	1	0			3	-3
軽傷	件数	27	24	38	36	38	38	35	35	41			312	35
	人数	31	27	47	41	42	39	42	46	49			364	33
物損事故件数	330	336	401	342	311	325	388	357	360				3,150	57
交通死亡事故発生数	名古屋市内	6	7	10	10	8	8	11	11	6			77	-6
	名古屋市内	4	5	3	3	0	1	0	4	4			24	1

人身事故発生件数



全国交通死亡事故ワースト順位 (9月30日現在)			
順位	都道府県	年計	前年比
1	東京	103	12
2	愛知	101	-5
3	千葉	98	14
4	大阪	88	-23
5	北海道	81	-8

《交通事故の情勢》

- 愛知県内1～9月中の交通事故死者数は101人(前年比-5人)、全国交通死亡事故ワースト2位です。
- 西区内1～9月の人身交通事故の件数は、前年比で33件増加、死傷者数も前年比で30件増加し、物損事故も前年比で57件増加しています。

2 死傷者年齢別(人)

令和6年1月～9月	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	9月
子ども(15歳以下)	0	1	11	12	-16	2
若者(16歳～24歳)	0	0	39	39	-2	7
一般(25歳～64歳)	1	2	280	283	49	32
高齢者(65歳以上)	1	0	34	35	-1	8
合計	2	3	364	369	30	49

《年齢別で見た死傷者の特徴》

- 愛知県内1～9月中の交通死亡事故の年齢別は、高齢者が最も多く57人で、前年比6人と増加しています。
- 西区内1～9月中の人身交通事故の年齢別は、一般が最も多く283人で、前年比49人と大幅に増加しています。

3 当事者別(人)

令和6年1月～9月	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	9月
歩行者	1	0	32	33	9	6
自転車	1	2	88	91	1	10
原付	0	0	13	13	3	1
三輪車	0	0	11	11	3	1
四輪車	0	1	220	221	14	31
その他	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	364	369	30	49

《当事者別で見た交通事故の特徴》

- 愛知県内1～9月中の交通死亡事故の当事者は、歩行者が最も多く38人ですが、前年比-2件と減少しています。
- 西区内1～9月中の人身交通事故の当事者は、四輪車が221人と最も多く、前年比で14人と増加しています。

4 事故類型別(件)

令和6年1月～9月	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	9月
横断中	1	0	17	18	7	2
追突	0	0	120	120	28	17
出合	1	1	83	85	15	8
側面	0	2	35	37	-22	6
正面	0	0	4	4	0	1
単独	0	0	5	5	-3	2
その他	0	0	48	48	8	5
合計	2	3	312	317	33	41

《事故類型別で見た交通事故の特徴》

- 愛知県内1～9月中の交通死亡事故類型別は、横断中が最も多く26件ですが、-4件と減少しています。
- 西区内1～9月中の人身交通事故の類型別は、追突が最も多く120件で前年比で28件と増加しています。

5 学区別(件)

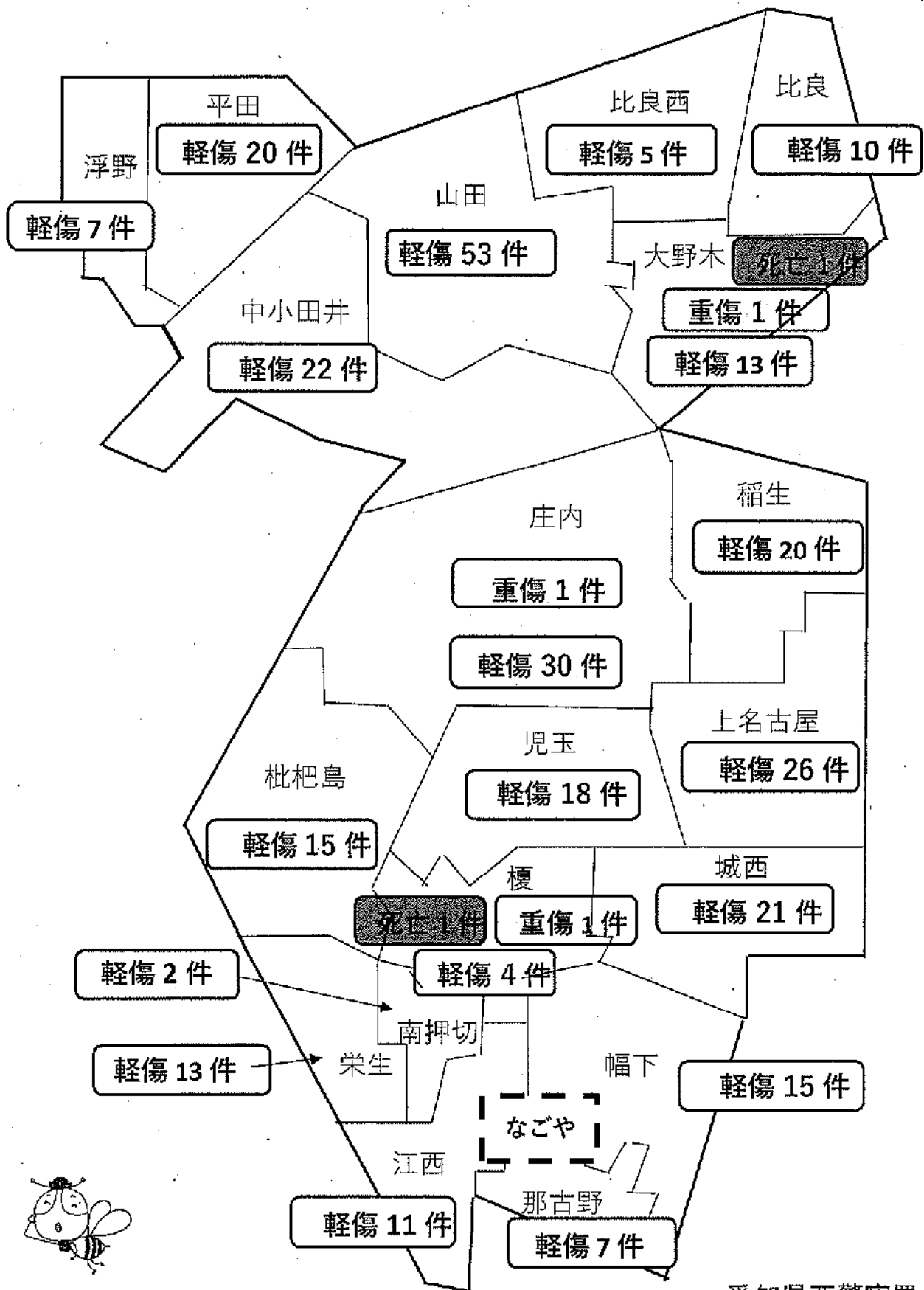
	令和5年1～9月								9月	前年比
	事故総数	前年比	死亡	前年比	重傷	前年比	軽傷	前年比		
榎	6	1	1	1	1	1	4	-1	0	-1
幅下	15	-10	0	-1	0	0	15	-9	1	0
栄生	13	-1	0	0	0	0	13	-1	1	-1
上名古屋	26	11	0	0	0	0	26	11	3	2
城西	21	4	0	0	0	0	21	4	2	2
児玉	18	3	0	0	0	0	18	3	1	-1
枇杷島	15	1	0	0	0	0	15	1	2	1
南押切	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0
江西	11	4	0	0	0	0	11	4	2	2
那古野	7	1	0	0	0	0	7	1	2	1
庄内	31	-8	0	0	1	1	30	-9	9	2
稲生	20	3	0	0	0	-1	20	4	1	-1
山田	53	18	0	0	0	-1	53	19	3	0
比良	10	0	0	0	0	0	10	0	0	-1
平田	20	2	0	0	0	-1	20	3	4	4
大野木	15	2	1	1	1	-1	13	2	3	1
浮野	7	3	0	0	0	0	7	3	4	4
比良西	5	0	0	0	0	0	5	0	1	1
中小田井	22	-1	0	0	0	-1	22	0	2	-1
計	317	33	2	1	3	-3	312	35	41	14
なごや小学校区	33	-5	0	-1	0	0	33	-4	5	3

* なごや小学校区は、那古野学区・幅下学区・江西学区の件数の合計です。

* 枠は、前年比増加を表します。

愛知県西警察署

学区別人身交通事故発生件数【令和6年1月～9月確定数】





夕方5～7(ゴーナナ)は“魔の時間”

～歩行者は反射材等を着用

ドライバーは早めのライトオン～

交通事故防止 ここに注目 11月

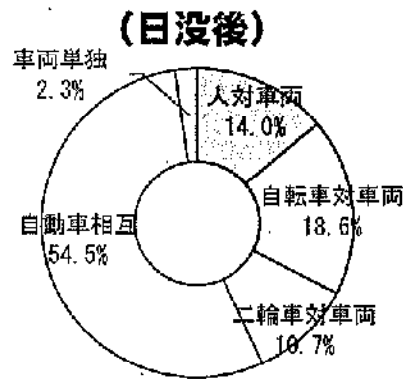
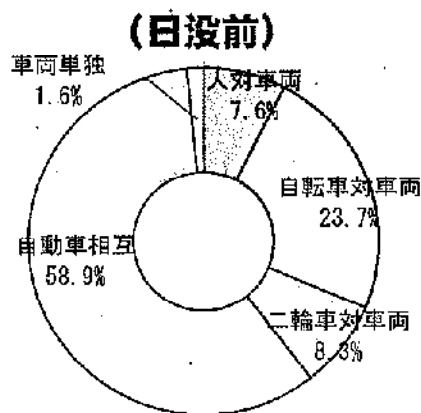


「暗い時間帯は歩行者事故が多発します！」

～反射材を活用しましょう！～

昼夜別死傷者数（構成率）等

※過去5年（令和元年～令和5年）に愛知県内で発生した事故をもとに作成



左の表をご覧ください。

★交通事故による死傷者の構成率は、

「日没前」よりも
「日没後」が約2倍
に増えます。

日没前

(歩行者死者数)

死者数：98人
全死者に占める構成率

27.3%!

日没後

死者数：158人
全死者に占める構成率

45.5%!

左の表をご覧ください。

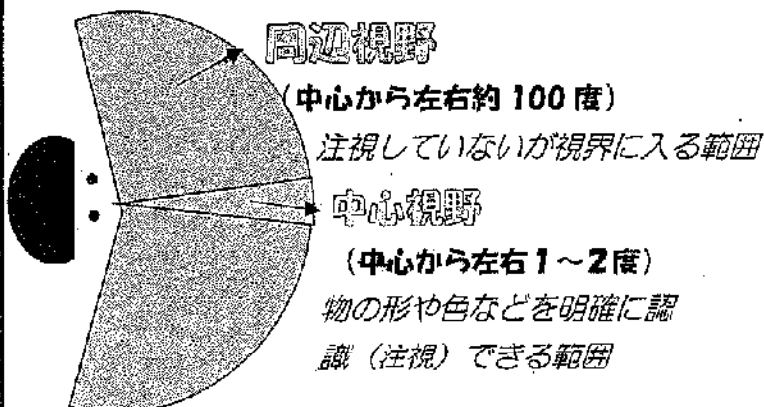
★日没後は、全死者のうち
歩行者が約半数

(45.5%)
を占めています。



POINT

★反射材・LEDバンドは、動かすことで効果があがります！



★人の視野は、中心視野と周辺視野に分ける事ができます。

★ドライバーが早く歩行者を発見するためには、周辺視野で発見する必要があります。

※周辺視野は動くものを敏感に感じ取るため、反射材やLEDバンドは、

大きく動く部位(腕や靴)

につけましょう!!